

Ota Sports Academy

(一財) 太田市文化スポーツ振興財団
総合型地域スポーツクラブ
おおたスポーツアカデミー報告書

2015



おおたスポーツアカデミー 報告書 2015



Contents

おおたスポーツアカデミー 校長メッセージ	1
新企画!! おおたスポーツアカデミー体験教室開催!	2
今年度も多くの受講生が大活躍!!	3
全国少年少女 V2! 松井礼士・準V! 城所拓馬 全日本女子オープン第3位 宮原乙葉 レスリング部	
シンガポールユース準V! 小野涼奈 選抜バドミントン部	
全国大会出場!! 澁澤莉絵留・勝見梓・小屋将一郎 ゴルフ部(選抜クラス)	
全中選手権 第7位に木村友哉・第8位に久保田亞央 フェンシング部	
ベシアカップ優勝! イエロー 選抜ジュニアサッカー部	
全国大会出場者多数! 選抜空手道部	
準優勝! キッズクロカン&ライスカップ 選抜駅伝部	
優勝! 県6人制親善大会 バレーボール部	
OSA卒業生初! 国体優勝! JOC準V!! 室内陸上優勝!!! 諸田実咲 (陸上部OG)	6
優秀受講生・指導者功労賞・キッズクラブ皆勤賞	7
PanaHome第5回おおたスポーツアカデミー Championship開催!	8
強化支援事業	9
指導者養成講習会/トレーニング講習会/普通救命講習会	
合宿日より	10
選抜サッカー部(F C おおた)/選抜ジュニアサッカー部	
ゴルフ部(選抜クラス)/選抜駅伝部/レスリング部	
本校の活動状況!	11
選抜駅伝/レスリング/ソフトボール/選抜ジュニアサッカー	
選抜サッカー(中体連)/選抜サッカー(F C おおた)/選抜テニス/選抜ソフトテニス/選抜軟式野球	
選抜柔道/選抜空手道/選抜バドミントン/ゴルフ(選抜クラス)/ゴルフ(普及クラス)	
陸上/長距離/ジュニア陸上/女子サッカー/テニス	
ジュニアテニス/バレーボール/体操/ジュニアソフトテニス/卓球	
フェンシング/バドミントン/キッズクラブ/特別教室(硬式野球・スキー)	
支部の活動状況!	17
バドミントン/バレーボール	
バレーボール/ジュニア陸上/キッズテニス/ジュニアテニス	
ジュニアテニス/ジュニアソフトテニス/ラグビー/キッズサッカー/柔道/フェンシング	
PanaHome第5回おおたスポーツアカデミー Championship	20
ジュニアサッカー/柔道	
ソフトボール/ジュニアソフトボール/バレーボール	
ジュニアバレーボール/バドミントン/軟式野球	
ソフトテニス/サッカー	
卓球	
ゴルフ/駅伝	
資料編	26
広報関係記事掲載	
活躍する卒業生たち	

おおたのレガシーに誇りと輝きを！



おおたスポーツアカデミー 校長

戸塚 隆弘

日本のスポーツ界が大きくなうねりを見せている。まず、2018年に、女子レスリングワールドカップの開催に向け、高崎市がその招致活動に余念がなく、開催は濃厚である。また、2019年には、ラグビーワールドカップが日本で開催され、太田市はキャンプ地として名乗りを上げている。2020年には東京オリンピック、そして、北関東地区を中心に、全国高校総体（インターハイ）が開催される。2021年にはワールドマスターズゲーム、2023年にはFIFA女子サッカーワールドカップの日本開催が決まった。さらに遠くを見据えると、2028年、二巡目の群馬国体開催の足音がにわかに聞こえてくる気配である。このように、次々とやってくるスポーツのビッグイベントが行われる数年間のことを「ゴールデン・スポーツイヤーズ」と形容するようになった。このゴールデン・スポーツイヤーズは、開催地だけで盛り上がることなく、日本全国の市町村がこの流れに乗り、地方再生の絶好の機会として捉えているところが多い。スポーツに力を入れている太田市としても、この流れに乗ることは必須であり、当然、おおたスポーツアカデミー（以下アカデミー）にも照準が合わされ、期待を寄せられていることは、日々、実感している。アカデミーが、ゴールデン・スポーツイヤーズのイベントの中で、特にリンクすべきものが、「2020インターハイ」である。なぜなら、このインターハイで活躍するであろう選手は、現在の中学1～2年生であり、アカデミーの受講生として、活動しているからである。このインターハイで、一人でも多くのアカデミー卒業生が活躍することを期待している人は多く、この期待に応えるべく、今後もアカデミー指導者や保護者、関係団体とのより強固な連携を築き、歩調を合わせていければと考えている。

アカデミーのような組織は、全国でもその例は極少で、太田市の誇るべき取り組みである。27年度の新規事業、6つの種目の楽しさを1日で味わえる「体験教室」は、定員の3倍も申し込みがある大ヒット企画となった。高校スポーツに目を向けると、市立太田高校が「中高一貫指導体制」を敷き、スポーツに力を入れている。さらには、地元企業が野球、ラグビーなどで日本1、2位を争うレベルのチームを抱えており、市民からもその人気は絶大である。これらは、太田市の貴重なレガシー（次世代への贈り物）であると思う。このレガシーに、一層の「誇りと輝きを！」と、切に願う次第である。

新企画!!



おおたスポーツアカデミー体験教室開催!



2月7日、太田市新田総合体育館において「おおたスポーツアカデミー体験教室」を開催した。初の試みとなる本事業は、ジュニアスポーツ人口の拡大を根底に、子ども達がスポーツを始めるきっかけづくりとして行われ、おおたスポーツアカデミー講師陣の指導のもと、レスリング、フェンシング、バドミントン、硬式テニス、卓球、体操の6種目を180名の子ども達が30名ずつ6グループに分かれ、各種目のルールや基本となる技術を学び、自身の適正やそのスポーツの楽しさを体感してもらうものである。



遊びの要素を取り入れたものや実戦さながらのものまで、種目ごとに体験するメニューに工夫が凝らされており、子ども達は時間を忘れ、慣れないながらもそれぞれのスポーツで楽しみながら汗を流していた。

教室終了後には、子ども達から「色々なスポーツができて楽しかった」など、スポーツに対して前向きな感想が多数あり、大盛況のうちに終えることができた。



今年度も多くの受講生が大活躍!!

全国少年少女 V2!松井礼士・準V!城所拓馬 全日本女子オープン 第3位 宮原乙葉

レスリング部

7月24日～26日、東京都国立代々木体育館において、「第32回全国少年少女レスリング選手権大会」が行われた。おたスポーツアカデミーレスリング部は松井礼士(強戸小2年)・城所拓馬(九合小6年)が決勝へとコマを進めた。昨年度優勝の松井礼士は、攻撃レスリングを貫き、見事に連覇を達成。続く城所拓馬は、過去に対戦経験のある選手で、その時は大差で敗れていた。この日、序盤に1点を失い、必死に攻め続けたが、「あと1点」のところで惜しくも第2位となった。しかし、その成長した姿と必死に攻める姿は、見ている多くの人に感動を与えた。



宮原乙葉



城所拓馬

また、10月11日、静岡県三島市民体育館において、「第10回全日本女子オープンレスリング選手権大会」が行われた。この大会は、小学5年生からシニアまでの女子レスラーが一堂に会する大会で、クイーンズカップと並ぶ、女子の全国大会。OSAレスリング部の宮原乙葉(大間々中3年)は、初戦から気迫溢れる試合で順調に勝ち進んでいった。準決勝ではクイーンズカップ王者の前に惜しくも敗れはしたものの、見事、全国の舞台で第3位となった。

シンガポールユース 準V!小野涼奈

選抜バドミントン部

日本バドミントン協会のU13強化指定選手に選ばれている小野涼奈(桐生桜木小6年)は、11月16日～22日、日本代表として「バドミントンシンガポールユースインターナショナル2015」に女子ダブルスで出場。小野涼奈が試合を作り、パートナーが得点を取るというパターンで決勝へと進出。決勝ではタイの選手に惜しくも敗れたが、国際大会で準優勝という輝かしい成績を取めた。

また、8月16日に熊本県八代市総合体育館で行われた「第16回全国小学生ABCバドミントン大会(決勝トーナメント)」、12月23日～27日に福岡県北九州市立総合体育館で行われた「第24回全国小学生バドミントン選手権大会」では、シングルスで第3位入賞を果たしている。 ※大会には、強戸ジュニアバドミントンクラブ(バドミントン強戸支部)として出場。



全国大会出場!! 澁澤莉絵留・勝見梓・小屋将一郎

ゴルフ部 (選抜クラス)

6月22日、埼玉県大宮国際カントリークラブにおいて、「関東中学校ゴルフ選手権大会」が行われた。おたスポーツアカデミーゴルフ部(選抜クラス)の澁澤莉絵留(宝泉中3年)、勝見梓(休泊中2年)がそれぞれのブ



澁澤莉絵留



勝見梓

ロックを1位通過し、8月7日・8日に山口県宇部72カントリークラブで行われた、「全国中学校ゴルフ選手権」への出場を果たした。

また、7月28日に行われた、「平成27年度 関東小学生ゴルフ大会決勝競技」において、小屋将一郎(前橋二之宮小6年)が7位に入賞し、9月22日に千葉県森永高滝カントリー倶楽部で行われた「第9回全国小学生ゴルフ大会」へ出場した。



小屋将一郎

なお、澁澤莉絵留は、7月22日・23日に行われた、「第70回国民体育大会ゴルフ競技女子選考会」で第3位に入り、群馬県代表として、9月28日・29日に和歌山県いなみカントリークラブフジで行われた「第70回国民体育大会ゴルフ競技」へも出場している。

全中選手権 第7位に木村友哉・第8位に久保田亜央

フェンシング部



木村友哉



久保田亜央

7月18日～20日、東京都駒沢オリンピック記念公園体育館において、「第1回全国中学生フェンシング選手権大会」が行われた。おたスポーツアカデミーフェンシング部の木村友哉(西中2年)は、男子サーブル個人戦に出場し、予選全勝でトーナメントに進出。その勢いそのまま準々決勝までコマを進めたが、本大会準優勝になった森多選手(柳井エスクリム)の前に敗れ、第7位となった。

また、男子エペ個人戦に出場した久保田亜央(藪塚本町中2年)は、予選で2敗したものの、なんとかトーナメントに進出。準々決勝まで進出し、接戦を繰りひろげたが、惜しくも敗退し、第8位となった。

ペイシアカップ優勝！イエロー

選抜ジュニアサッカー部



10月から予選リーグが行われていた8人制サッカーの「第10回ペイシアカップ県U-12サッカートレセンマッチ」の決勝と3位決定戦が3月6日、前橋市正田醤油スタジアム群馬で行われた。決勝に進出したおたスポーツアカデミー(=OSA)イエローが、4-1で前橋ウイナーズを下し、2年ぶりとなる優勝を果たした。また、優秀選手にOSAイエローから片岡寧音(毛里田小6年)、田中結衣(尾島小6年)、板橋由悟(綿打小6年)、山

田陽介(強戸小6年)、長谷川紫陽(葦川西小6年)、武藤圭紀(尾島小6年)と、OSAブルーの青木望吾(綿打小6年)が表彰された。

【おたスポーツアカデミーイエロー】武藤圭紀(主将)、立花飛翔、片岡寧音、天川来耶、石井建、田村翼、田中結衣、山口圭、塚越樹杏、小野島大空、栗原朱我、小林和人、大関翼、板橋由悟、長谷川紫陽、怒木陸央、荒井楓、村井亮友、小林優生、沼田飛馬、山田陽介、堀越洸太

全国大会出場者多数！

選抜空手道部



(写真左から)新藤・老川・本島・關塚

5月24日、前橋市ぐんま武道館において、「第24回県中学生空手道大会兼第23回全国中学生空手道選手権大会県予選」が行われた。おたスポーツアカデミー(=OSA)選抜空手道部は、新藤雄也(形・城東中3年)、本島

里桜(同・城西中3年)、老川駿(組手・休泊中3年)、關塚佳代(同・南中2年)が優勝し、個人全タイトルをOSA選抜空手道部が占めた。また、倉上弦(尾島中2年)も団体形と組手で準優勝し、5名の選手が全国大会出場を果たした。

また、12月20日、同会場で「第10回全国中学生空手道選抜大会県予選」が行われた。OSA選抜空手道部は、菊地俊之輔(形県2位・城東中2年)、萩原創太(組手県2位・大泉北中2年)、關塚佳代(組手県2位・南中2年)、高橋萌(組手県3位・大泉南中2年)、石坂希(組手県3位・太田中1年)が全国大会出場し、菊地が5位入賞を果たした。

※県予選、全国大会へは、各中学校・所属から出場。



菊地俊之輔

選抜駅伝部

準優勝!キッズクロカン&ライスカップ



2月21日、埼玉県国営武蔵丘陵森林公園において、「第15回キッズ・クロスカントリーリレー大会」が行われた。おたスポーツアカデミー選抜駅伝部女子Aは清新JACA(東京都)と最後までトップ争いを展開したが、3秒差で準優勝となった。2区の山下真奈(休泊小6年)が区間賞を獲得。また、3月5日、正田醤油スタジアム群馬で開催された「第26回クラブ対抗少年少女駅伝競走大会ライスカップ駅伝」に出場。高崎の強豪アラマキッズと一騎打ちのレース展開となったが、惜しくも準優勝に終わった。

【選手】堀越優光、山下真奈、齋藤佳音、荒木桃子、須藤美姫、阿部百花

バレーボール部

優勝!県6人制親善大会

2月14日、伊勢崎第二市民体育館において、「第8回県6人制バレーボール男女親善大会」が行われた。中学生女子の部に出場したおたスポーツアカデミーバレーボール部は、前回大会決勝で敗れた生品中をストレートで下し、ブロック1位で決勝へとコマを進めた。決勝は、伊勢崎あずま中と対戦、第1セットを先取したが、第2セットを奪われ、最終セットへ。フルセットの激戦を終始、優位に進め、あずまの追撃を振り切り、見事優勝を果たした。

【選手】柳田夢叶(主将)、高橋夢佳、小原麻衣、丸山夏美、荒木香音、石ヶ守晴香、塩澤綾華、長谷川愛莉



トピックス

諸田実咲(陸上部OG)

国民体育大会「2015紀の国わかやま国体」の陸上競技(10月2日~6日・和歌山県和歌山市紀三井寺公園陸上競技場)少年女子共通棒高跳びに出場した諸田実咲(太田女子高2年)が、3m75で優勝した。(自己ベスト4m)

また、愛知県名古屋市・瑞穂公園陸上競技場で「JOCジュニアオリンピックカップ第9回日本ユース陸上競技選手権大会(10月16日~18日)」の棒高跳びで、3m80(大会新記録)を跳び、第2位となった。さらには、2016日本ジュニア室内陸上競技大会(3月12日・13日、大阪府大阪城ホール)で、女子ジュニア棒高跳びに出場し、3m90で優勝を果たしている。

OSA卒業生初! 国体優勝!JOC準V!!室内陸上優勝!!!



●●●おめでとうございます!●●●

優秀受講生・指導者功労賞・キッズクラブ皆勤賞



3月23日、運動公園市民体育館小体育室において、「平成27年度おおたスポーツアカデミー優秀受講生表彰」が行われた。これは、大会成績、練習態度、礼儀、出席率等が著しく優秀である受講生を各部指導者から選出してもらい、25部から優秀受講生87名が表彰された。キッズクラブは、今年度から、全活動に参加した受講生を「皆勤賞」とし、該当者20名が最終活動日に表彰された。

また、4月8日には、運動公園市民体育館で行われた平成28年度総合開講式で、指導10年目を迎えた指導者が、「指導者功労賞」として表彰された。

【優秀受講生】▷選抜駅伝=山下真奈▷レスリング=石井亜海▷ソフトボール=五十嵐真流、新井真奈、味田未莉、江口夏紀▷選抜ジュニアサッカー=田村翼、長谷川紫陽、浦野裕羽、立花飛翔、田中結衣、三澤伊吹、津久井蓮、落合孝章、井上悠、齋藤智貴、内田愛大▷選抜サッカー(中体連)=二宮彪、長谷川龍臣、今井亮裕、酒井志琉、山口翔音、怒木翔空▷選抜サッカー(FCおおた)=伊藤稜太、石原史也、齋藤啓輔▷選抜テニス=高橋愛芽、八木愛望▷選抜ソフトテニス=木暮唯太、荻原夕依、田所卓、

岡部李実▷選抜軟式野球=今井大輔▷選抜柔道=矢島さゆり、荒井創太、馬場皓敬▷選抜空手道=本島里桜、老川駿▷選抜バドミントン=中島愛理、小野涼奈▷ゴルフ(選抜)=勝見梓▷同(普及)=大西優吾▷陸上=齋藤琴音、中島陽輝▷長距離=三田怜奈、木村玲菜▷ジュニア陸上=都丸拓甲、甲森光一、尾花知哉、小川颯太、須藤里咲、関口颯人▷女子サッカー=木暮未来、小竹菜月▷テニス=清水杏子▷ジュニアテニス=瀬戸凜、大畑快翔、宮浦結寿、遠藤滉大▷バレーボール=長谷川愛莉、柳田夢叶、小原麻衣、高橋夢佳▷体操=海老沼和志、米山幸那、長瀬由佳、高原果子、塩野萌音、篠木庵里、茂木優香、米山瑛梨▷ジュニアソフトテニス=小内勇輝、内田結愛、鈴木洸太、相馬彩藍▷卓球=大谷優来、薊健司、吉田悠斗、林穂高▷フェンシング=松沼怜、松沼える▷バドミントン=石原倫、今泉友希、栗原菜那、竹内美月、茂木優香

【キッズクラブ皆勤賞】小林大翔、坂上瑛飛、富岡慈織、金子夏己、須田陸月、菊地祥丞、永塚琴葉、武井竣汰、小出陽太、内藤涼介、小池遥斗、谷一樹、今野悠太、岡田龍音、原田広翔、長瀬由依、河邊恵夢、中山心暖、竹内濱、濱谷一悠

【指導者功労賞】▷ジュニア陸上=福田聡志、杉山宏之▷卓球=齋藤京子▷フェンシング=結城秀基、結城悦子





PanaHome 第5回おおたスポーツアカデミー Championship開催!

ジュニアスポーツの強化育成、競技力の向上を目的に、県内外の強豪チームを招き「PanaHome第5回おおたスポーツアカデミーChampionship(太田市、(一財)太田市文化スポーツ振興財団主催、太田市教育委員会後援、OSAチャンピオンシップ運営委員会主管、(株)パナホーム北関東協賛)」が太田市運動公園を主会場に開催された。軟式野球、サッカー、バレーボール、ソフトボールなど10競技13大会が行われ、約2,100人が参加した。

総合開会式が、太田市運動公園市民体育館で11月14日に行われ、13大会約1,200人のジュニア選手が参加。アトラクションとして、SKJエアロビクアスリートクラブが世界レベルのパフォーマンスを披露し、大いに会場を沸かせた。 ※試合結果は20~25ページ



強化支援事業

■ 指導者養成講習会 ■ 痛みが緩和！テーピングの活用法！



9月19日、太田市福祉会館(旧太田市保健センター)において、おたスポーツアカデミー指導者を対象にテーピング講習会を実施した。講師は、moltenスポーツ事業本部の中村欽哉先生。ジュニア期ならではのオスグッドに対してのテーピングの施術法や指導者に起きる肩痛の対処法等、実践を交えながら丁寧に分かりやすく説明。即、指導現場で活かせる内容とあって、参加者は熱心に受講していた。

■ 指導者養成講習会 ■ 法律目線で指導方法を見つめ直す！



3月5日、太田市宝泉行政センターにおいて、「スポーツ指導者の義務と責任～体罰・安全配慮義務等について～」という演題で講習会を実施した。講師は八木法律事務所の八木由里先生(日本体育協会ジュニアスポーツ法律アドバイザー)。スポーツの指導現場を法律的な観点から見ていくという内容で、参加者からは「認識を改めなければならない」といったような感想が多くあり、指導方法や指導環境を見つめ直す良い機会となった。

■ トレーニング講習会 ■ 競技に特化した身体づくり！



1月30日、太田市武道館において、競技に特化したジュニアアスリート向けの講習会、「トレーニング講習会」を実施した。この講習会は、新たな試みとして今年度より実施された事業であり、今回は、野球で大学や実業団でのトレーナー実績を持つ、浜田典宏先生(からだコーチングメジャーケア代表・明治安田生命硬式野球部テクニカルトレーナー・吉本興業ふるさとアスリート)を講師として招き、おたスポーツアカデミー選抜軟式野球部及び市内中学校軟式野球部を対象に行われた。

■ 普通救命講習会 ■ 緊急時、その初期対応が命を救う！



6月13日・20日、7月4日・11日、計4回の日程で、太田市消防本部東部消防署九合分署において、「普通救命講習会」を実施した。講師は、太田市消防本部東部消防署九合分署職員が務め、人口呼吸やAEDの使い方等、心肺蘇生法についての講義、実技講習が行われた。緊急時の備えとして、必要な知識であるため、参加者は真剣な面持ちで習得に励んでいた。

合宿だより

選抜サッカー部(FCおおた) 選抜ジュニアサッカー部
ゴルフ部(選抜クラス) 選抜駅伝部 レスリング部

選抜サッカー部(FCおおた)

ジュニアユースフェスティバル2015に参加!

5月2日~4日、選抜サッカー部(FCおおた)は、長野県菅平高原合宿(GW菅平高原ジュニアユースフェスティバル2015)を実施した。3日間でU-13が10試合、U-14が11試合、U-15が9試合を行い、競技力・チーム力の向上を図った。普段の練習環境とは違う天然芝のグラウンドでプレーすることができ、選手達のモチベーションアップにも繋がった。



合、U-15が9試合を行い、競技力・チーム力の向上を図った。普段の練習環境とは違う天然芝のグラウンドでプレーすることができ、選手達のモチベーションアップにも繋がった。

選抜ジュニアサッカー部

涼しい合宿地で熱い交流戦!



7月18日~20日、選抜ジュニアサッカー部(6年)は、長野県菅平高原合宿(第10回やまびこフェスティバル少年サッカー交流戦)を実施した。天然芝のグラウンドで他県を含むチームと交流戦を行い、個々の技術力やチームとしての組織力の向上を図った。他県の強豪チームも参加しており、そのようなチームと実戦練習を行えたことは、とても良い経験になった。

実施した。天然芝のグラウンドで他県を含むチームと交流戦を行い、個々の技術力やチームとしての組織力の向上を図った。他県の強豪チームも参加しており、そのようなチームと実戦練習を行えたことは、とても良い経験になった。

ゴルフ部(選抜クラス)

プロをお手本に充実した合宿!

7月23日~24日、関越ゴルフ倶楽部中山コースにおいて強化合宿を実施した。ゴルフ部代表講師である小池プロも選手と一緒にラウンドし、プレーはもちろんのこと、プレー



速度やコースマネジメント方法等、模範になると共に指導を行った。実際に間近でプロのお手本を見ることができ、最高のイメージの中でラウンドできたことは、受講生にとって、これ以上ない経験となった。

選抜駅伝部

目指すは全国!高地トレーニングで強化!

8月21日~23日、選抜駅伝部は渋川総合公園クロスカントリーコースにおいて「夏季強化合宿」を実施した。このコースはウッドチップで脚への負担が少なく、適度な起伏で心肺機能の強化も図れるため、小学生にとって最適な練習場所であった。9月に開催される全国大会予選での優勝を目標に、ハードなトレーニングスケジュールで合宿は行われたが、一人も故障者を出さず終えることができ、非常に実りのある合宿となった。



一年のめは、この合宿! レスリング部

12月28日~30日、県立大泉高等学校において、レスリング部の13名がジュニア合同強化合宿に参加した。これは、群馬県レスリング協会が主催するもので、5月のGWと12月に行われている。合宿には、おおたスポーツアカデミーレスリング部卒業生であり、全国の舞台上で活躍している現役のOBも駆けつけ、後輩達に胸を貸し、熱心に指導してくれた。



本校の活動状況！

選抜駅伝 レスリング ソフトボール 選抜ジュニアサッカー 選抜サッカー（中体連）選抜サッカー（FCおおた）選抜テニス 選抜ソフトテニス
選抜軟式野球 選抜柔道 選抜空手道 選抜バドミントン ゴルフ（選抜クラス） ゴルフ（普及クラス） 陸上 長距離 ジュニア陸上 女子サッカー
テニス ジュニアテニス バレーボール 体操 ジュニアソフトテニス 卓球 フェンシング バドミントンキッズクラブ（特別教室）硬式野球・スキー

選抜駅伝

- 代表者 金子 典夫
- 開講日 月・水曜日
- 時間 17:30～19:30
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 小学5・6年生選抜



ここ3年間、全国クロスカントリーリレー大会群馬県予選で2位と、全国までもう一步のところまできている。新年度は9月の全国予選を勝ち抜き、12月の本選へ進めるよう、日々の練習に励んでいきたい。そして、2月の関東キッズクロスカントリー、3月のライスカップ駅伝も優勝を目指したい。送迎や応援にきて頂いている保護者の方々に感謝の気持ちを忘れず、恩返しができるよう、目標に向かって精進してほしい。

レスリング

- 代表者 今村 直樹
- 開講日 毎週火・木・土曜日
(火・土曜日)
- 時間 17:30～19:30
(木曜日)
17:30～19:00
- 場所 市立太田高校レスリング場
- 対象者 小・中学生



27年度は、宮原乙葉が全日本女子オープン第3位、城所拓馬の全国第2位をはじめ、突出した戦果はなくとも、及第点の年だったといえる。練習相手がいてこそ強くなれるレスリングは、今後も一層入部者を増やしたいところだが、入っては辞めていくという、微増微減を繰り返している。27年度に事務局が開催してくれた体験教室の効果により、PRは図れたものの、2020館林インターハイを控えているレスリングは、今後も一層のPR-普及-強化-育成-を図る必要がある。また、そのような中でも、一人ひとりの個性、伸び率を見つめていくことを忘れずに、子ども達の心身の健全育成に努めていきたい。

ソフトボール

- 代表者 阿部 正
- 開講日 毎週月曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 市立太田高校グラウンド、宝泉中学校グラウンド
- 対象者 小・中学生



ソフトボール部では、宝泉中学校や太田市立太田高等学校のグラウンドを拠点に、市内の小・中・高の児童生徒が同じ時間・空間でソフトボールに取り組み、選手一人ひとりの競技力の向上や指導者間の連携を図った。その成果は、今年度のチャンピオンシップ大会からも検証でき、小学生は準優勝を果たした。ソフトボール部は、小・中学生が全国レベルを見る機会も多く、意欲高揚が図られ、来年度は全国大会での活躍が期待できる。

選抜ジュニアサッカー

- 代表者 藤井 正之
- 開講日 火曜日
(各学年 2回/月)
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場、常磐高校グラウンド
- 対象者 小学生選抜
(小学5・6年生)



ジュニアサッカー部は、U12とU11の2学年に分かれ隔週で練習会を行った。さらに6年は競技色の強い「カストル」と普及目的の「ボルクス」の2チームにクラス分けし、チャンピオンシップを始め、各種大会にエントリーしている。特に6年生は、群馬県内の地区毎に競い合う「ベシアCUP」において毎年決勝へコマを進めており、その技術力の高さは県内でも好評である。来るべき東京オリンピックで、本校卒業生の活躍することが大きく望まれる。

選抜サッカー(中体連)

- 代表者 池谷 靖
- 開講日 水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 中学2・3年生選抜(5月～9月)
中学1・2年生選抜(10月～2月)



地区トレセンとしての活動の充実を図り、スタッフも増員して臨んだが、指導体制やトレーニング内容などで明確な方向性が出せず、試行錯誤の1年間であった。そんな中でも、県総体において、休泊中(6名受講)が第3位になりスタッフ一同大きな励みとなった。今後もプレーヤーズファーストの基本方針がぶれないよう、スタッフがしっかりと打合せをして、より良い環境作りと質の高いコーチングを目指していきたい。

選抜サッカー(FCおおた)

- 代表者 竹内 敏幸
- 開講日 毎週木曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 常磐高校グラウンド
- 対象者 中学生選抜



良い環境良い指導の元、高校年代以降に活躍出来る選手になる様に、技術の習得を中心に練習を重ねている。平日は練習を行い、週末は試合を行った。技術の向上は出来た。来年も継続して行っていきたい。

- クラブユース選手権ベスト8
- 高円宮杯群馬県予選ベスト16
- ウルトラリーグベスト8
- 群馬県サッカー協会会長杯ユース(U-13)サッカー大会第3位

選抜テニス

- 代表者 茂木 弘
- 開講日 毎週月・金曜日
- 時間 18:30～21:00
- 場所 太田市サン・スポーツランド
- 対象者 小学生～中学2年生選抜



選抜テニス部は県内各クラブ、並びに市内各中学で活躍する小学生・中学生からセレクションで選ばれたメンバーで構成されており、オープンスキルアップを狙い、年代別にマッチ練習をベースに行っている。成果としては、県中学新人戦優勝等、県内各大会で上位入賞を果たすメンバーも出てきている。来年度も新たなメンバーで高い目標を定め、本年度以上の結果を残せるよう活動を進めていきたい。

選抜ソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 毎週火・木曜日
土曜日(11月～の一部)
- 時間 (火・木) 19:00～21:00
(土曜日) 15:30～18:00
- 場所 太田市サン・スポーツランド(4月～11月)
新田総合体育館(11月～3月)
- 対象者 中学2・3年生選抜(4月～7月)
中学1・2年生選抜(9月～3月)



市内の中学校から選抜された男女40名で、選手としての成長を目指して、技術力の向上や精神面の強化を図るため、練習に励んでいる。練習は週2～3回であるが、練習試合や大会参加でゲーム力の向上を図っている。その結果、11月のチャンピオンシップで準優勝(男子)した。また、2年連続で群馬県の選抜チームに選出される選手も出てきた。さらに強化し、関東大会や全国大会で戦える選手の育成に努めていきたい。

選抜軟式野球

- 代表者 今泉 敦
- 開講日 毎週木曜日(4月～11月)
毎週土曜日(12月～3月)
- 時間 (木曜日) 19:00～21:00
(土曜日) 9:00～12:00
- 場所 運動公園野球場
- 対象者 中学3年生選抜(4月～10月)
中学2年生選抜(10月～3月)



全日本少年軟式野球大会の2年連続出場を目指して練習に励んできたが、県大会の決勝で惜敗し、関東予選への出場を逃してしまった。その後、東日本少年軟式野球大会に出場し、ベスト8になった。新チーム結成以来、技術の向上だけでなく、体力の向上も図りながら練習に励んでいる。2年ぶりの全日本少年軟式野球大会への出場を目指すとともに、太田市中学校野球部全体の技術力向上に寄与していきたい。

選抜柔道

- 代表者 木戸 弘志
- 開講日 毎週木・金曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学3年生
～中学3年生選抜



昨年度より新組織となり、部員数も徐々に増えてきたが、まだまだ増員したいと考えている。特色ある指導方法を、講師間で話し合い実践している。県大会等で個人入賞できる選手も増えてきている。定期的に行う強化練習会は、小学生から大学生まで合同で行い、部員のスキルアップを図っている。指導の根本である挨拶も習慣づき、のびのび練習している。また、招待試合の案内も来るようになり、今後積極的に出場していきたい。

選抜空手道

- 代表者 佐藤 洋一
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学4年生
～中学3年生選抜



選抜空手道部は、小学4年生から中学3年生までの市内外からの男女が、毎週土曜日に太田市武道館で熱心に練習している。今年度も全日本少年少女、全国中学生選手権、関東スポーツ少年団、関東中学生、そして平成28年3月に北海道で行われる全国中学生選抜と、関東大会や全国大会に毎回5名以上の県代表選手を輩出している。常に高い目標を持ち、相互に切磋琢磨して、来年度もより良い成果を出せる様に選手、指導者一丸となって活動していきたい。

選抜バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 市立太田高校第一体育館
- 対象者 小・中学生選抜



昨年度より発足した「選抜バドミントン部」では、「ターゲットは世界に！」を目標に掲げ、毎週水曜日に市立太田高校にて活動をしてきた。11月に行われた「第5回チャンピオンシップ」にもチームとして出場し、他県選手との試合の中で得るものが多かったように思う。ジュニアナショナルの海外遠征等でも成果を出している選手もいるので、近い将来「オリンピック」が出てくれることを夢見ている。

ゴルフ(選抜クラス)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 10:00～12:00
- 場所 ウィンザーゴルフ太田練習場、渡良瀬スポーツ広場ゴルフ練習場
- 対象者 小学3年生
～中学3年生選抜



日本のトップレベルの選手も出場する本校主催のチャンピオンシップで、初めて優勝することができた。今年最大の成果であり、その姿を目の前で確認できたことは今後の課題設定にも役立った。今年は関東大会優勝など、その他大会でも数々の好成績を収めることができた。教室で学んだことを習得するために、根気強く練習し続けたことが成果となった。来年は、さらに目標に近づけるよう継続して基本の習得に力を入れ、技術力向上を目指す。

ゴルフ(普及クラス)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 10:00～12:00
- 場所 ウィンザーゴルフ太田練習場、渡良瀬スポーツ広場ゴルフ練習場
- 対象者 小学3年生
～中学3年生



今年から新たに、1名本校の卒業生が講師として加わってくれた。身近な存在の先輩が教室にいるだけで、ゴルフを楽しませるきっかけがつかれている。また、卒業生が後輩のために教室を手伝う姿は上級生への良い手本となり、上級生が下級生の面倒を積極的に見るようもなった。数年の継続受講で精神的にも技術的にも向上を見せ、大会に出場する子も出てきた。今後も生涯スポーツとしてゴルフが親しめるよう指導していきたいと思う。

陸上

- 代表者 諸田 剛
- 開講日 水・土曜日
- 時間 (水曜日) 16:30～19:00
(土曜日) 9:00～12:00
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 中学生



陸上競技の強化及び普及を目指し、個々の特性や運動能力に応じた指導を行ってきた。本年度も、関東大会及びジュニアオリンピックへの出場を果たした。今後も、タレントの発掘及び一貫した指導で、全国で活躍できる選手を育成し、将来、日本代表として活躍できる選手を、この太田から羽ばたかせたい。

長距離

- 代表者 金子 典夫
- 開講日 毎週月・水・金・土曜日
- 時間 (平日) 17:30～19:30
(土曜日) 9:00～11:30
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 中学生



全国中学校陸上選手権大会に5名出場することができた(西川魁星、小指卓也、松島匠、関蒼人、小暮輝)。新年度も全国大会出場を目指し、各自目標を持たせ、目標を達成するには何が必要か考えさせながら、日々の練習に取り組みせたい。怪我や故障をしない身体作りをし、レベルアップをしていきたい。速い選手ではなく、強い選手を育成していきたいと思う。

ジュニア陸上

- 代表者 田部井 行雄
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 9:00～11:00
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 小学3年生～6年生



今年度は3～6年生を対象に、約120名の参加者のもと、各月2回実施した。「陸上競技全般の基礎を中心としてとり組むとともに、児童の個々の身体能力に応じた活動」を基本方針とし、年間を通して合同での活動を実施した。各活動日の前半は、準備運動や体力づくり・基礎的な動きづくりを中心とした練習、後半は短・中距離走、リレーなどの専門的な練習を実施した。多くの参加者は技能や記録の向上、さらには受講する態度にも成長の跡が見られるようになった。

女子サッカー

- 代表者 鹿山 真雄
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 小学6年生～中学3年生女子



前期は、個々の技術向上のための練習を中心に指導してきた。後期は、少年男子、高校生を相手に試合中心の練習を多く行ってきた。受講生の中にはサッカー未経験者も多いが、受講生全体の欠席率も低く、明るく、楽しく練習を行っている。指導方針は、あいさつ、礼儀をしつかりする。これらを中心に来年度も継続して、受講生への指導を徹底していきたいと思う。

テニス

- 代表者 嶋田 博
- 開講日 土曜日(3回/月)
- 時間 9:00～11:00
- 場所 八幡テニスコート
- 対象者 小学6年生～中学3年生



指導方針は、自ら学んで楽しくテニスをし、底辺の拡大と生涯スポーツになるように指導する。練習内容は、プレイアンドステイを中心にサーブとストロークの練習をした。また、成果として、各コート試合ができるようになった。来年度も今年度と同様に行っていきたい。

ジュニアテニス

- 代表者 渡部 透
- 開講日 金曜日 (2回/月)
- 時間 18:00~20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生~5年生



小学3年生~5年生で構成されているが、学年による体力差、技術差がなくなりコート分けが変わってきた。9月を一つの区切りとして、クラス構成を変えてみたい。上級コートは、ゲームのやり方を早く覚えてもらい、中級コートは、基礎技術の反復練習をし、初級コートは、遊びの要素を入れて楽しく学ばせたい。月2回と回数が少ないので上達スピードは遅いかもしれないが、テニスをできるだけ長く続けてもらえるよう教えていきたい。

バレーボール

- 代表者 橋本 晃彦
- 開講日 木曜日 (3回/月)
- 時間 19:00~21:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 中学生



今年度は受講生数が大幅に増え、賑やかな雰囲気の中、活気のある活動ができた。基礎練習を中心に、初心者から上級者まで個々にあった練習方法や指導方法を心がけ、技術力の向上を図った。11月に行われた「第5回チャンピオンシップバレーボール選抜大会」では、関東の強豪校が出揃う中、第5位と大健闘であった。また、「第8回群馬県6人制バレーボール男女親善大会」では優勝を果たし、大いに成長した姿を見せてくれた。来年度もバレーボールを通じて、競技者としても人間としても成長させられるよう取り組んでいきたい。

体操

- 代表者 吉ノ蘭 年勝
- 開講日 土曜日 (2回/月)
- 時間 9:00~11:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生~6年生



今年度は、20回の活動を実施した。受講生の中には、器械運動が得意な者だけではなく、苦手な者もいることから、受講生の技量・目標にあった指導を行った。体操部の活動は、技の習得はもとより、全ての運動に通じる体づくり、考える力や挑戦する心を育成する内容となっている。秋季には、太田市民総体体操競技大会へ受講生全員が参加し、練習の成果を発揮した。

ジュニアソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 Aコース=毎週水曜日+Bコース
Bコース=土曜日(2回/月)
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 太田市サン・スポーツランド (4月~10月)
新田総合体育館 (11月~3月)
- 対象者 小学5・6年生



小学5・6年生が44名在籍し、Aコース(週1~2回)とBコース(月2回)に分かれて練習している。初めてラケットを握る受講生が8割くらいいるので、基本技術の習得が練習のメインとなる。経験や体力差などを考慮し、いくつかのグループに分けて練習している。活動回数が少ないため思うように上達しないが、自主的に練習する受講生も見られた。さらに技術力を向上させ、ソフトテニスの楽しさを伝えたい。

卓球

- 代表者 飯田 智代美
- 開講日 火曜日 (3回/月)
- 時間 19:00~21:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生
~中学3年生



卓球部では、中学生はフットワークを重点的に指導。技術面では、試合で使える課題練習及びサーブ、レシーブを中心に指導してきた。小学生はレベルごとにグループ分けして、ボールの打ち方から、ラリーに至るまで基礎的な部分を中心に指導を行った。来年度も基本的な指導法は同じだが、レベルに合った練習方法を考えたい。

フェンシング

- 代表者 川田 敬一
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学2年生
～中学3年生



新入部員7名を含む22名の部員を擁し、毎週水曜日に2時間の練習を行っている。練習内容は、前半に体操とフットワーク、後半にフルール種目の基礎を年間通して指導している。また、夏には他市教室の生徒を招いての強化練習会も実施している。成績は、11月に開催された県大会に19名が出場し、内11名が4位以内に入賞するという好成績を収めており、全国大会でも上位入賞者を輩出している。今後もさらに優秀選手の育成に邁進していきたい。

バドミントン

- 代表者 高野 貞男
- 開講日 水・土曜日(4回/月)
- 時間 (水曜日)
19:00～21:00
(土曜日)
18:00～20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学4年生
～中学3年生



小学4年生から中学3年生までの63名が受講している。自主性と協調性をモットーに、初心者から上級者までを4グループに分けて指導を行った。初心者には、バドミントンの楽しさ、上級者には、試合の戦術的な指導と広範囲にわたる練習をした。小・中学生とも、県大会で上位入賞を果たした。来年度、小学生は、より多くの大会出場と基本的な技術を習得すること、中学生は、県大会で優勝することを目標に活動していく。

キッズクラブ

- 代表者 高橋 進
- 開講日 木曜日(2回/月)
- 時間 16:00～17:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学1・2年生



キッズクラブでは、参加対象年齢の時代に必要となる体力要素、コーディネーション能力の涵養を目標に指導を実施してきた。もちろん、強制的にトレーニングをさせるということではなく、様々なスポーツ遊びや、楽しい動き作りを通して、子ども達が“あつという間”にクラブの時間を過ごせる工夫と指導プログラムを提供してきたつもりである。その成果も、歴然。スムーズな動きを獲得した子ども達の将来が楽しみである。

特別教室 硬式野球

- 代表者 竹内 久生
- 開講日 土曜日
(11月～12月)
- 時間 9:00～11:00
- 場所 運動公園野球場
- 対象者 中学3年生



11月から計6回と回数が少ない中で、基本的なキャッチボール、トスバッティングを中心に行った。また、技術面だけでなく挨拶・グラウンド内での声・一つひとつの切り替えの早さ等々反復で指導を行った。まだまだ基礎体力が足りない面があるので、体幹トレーニングも必ず行い、その大切さを伝えた。フリー打撃の練習・守備の練習を集中的に行った。来年度も基本的なことの大切さを伝えていきたい。

特別教室 スキー

- 代表者 木村 一男
- 開講日 1月30日～31日
2月20日～21日
(1泊2日)
- 場所 苗場スキー場(苗場プリンスホテル)
- 対象者 小学4年生
～中学3年生



小学4年生から中学3年生を対象に、ジュニアスキーの普及と競技力向上を目的として、苗場スキー場でスキー教室を開催した。1泊2日の日程で2回行い、1回あたりの参加者は80名、初級クラスから上級クラスを4つの班にクラス分けを行い、クラス毎に講師が目標を設定して、レベルアップを目指す。2日目には、競技種目であるポールを使っての練習を取り入れた。都市ジュニア大会での入賞を目指し、選手の育成と冬季スポーツのスキーを継続してほしい。

支部の活動状況!

九合支部 バドミントン

- 代表者 井上 英夫
- 開講日 中学生=毎週月・木・日曜日
小学生=毎週土・日曜日
- 時 間 中学=19:00~21:00 小学=8:30~10:30
- 場 所 中学生=中央小体育館
小学生=九合小体育館
- 対象者 小・中学生

当クラブは、発足してから15年が経った。小学生は毎週土、日曜日に九合小の体育館で、中学生は毎週月、木、日曜日に中央小の体育館で練習している。小学生にはバドミントンの面白さと基本的なこと、中学生は競技としてのバドミントンを覚えることを目的に練習している。これらの経験を生かして将来、生涯スポーツとして生活の中に取り入れていけるように活動を続けていく。



沢野支部 バドミントン

- 代表者 中里 良昭
- 開講日 毎週火・木・土曜日
- 時 間 19:00~21:00
- 場 所 南中体育館
- 対象者 小・中学生

太田市中体連夏季大会において、石岡が優勝し、2年生の三ツ橋が3位となった。沢野支部で初めて優勝者を出せた。練習内容は前半にトレーニングを行い、後半はシャトルを使用したノックや試合等を行った。挨拶はもちろんのこと、自覚を持って練習に取り組むよう指導していく。



強戸支部 バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週月・火・金曜日
- 時 間 19:00~21:00
- 場 所 強戸中体育館
- 対象者 小学2年生~中学3年生

12月に開催された「第23回全国小学生選手権大会」において、小野涼奈(桐生桜木小6年)が3年連続となる3位入賞を果たした。また、OGである由良なぎさ(富岡ふたば未来学園高1年)は、7年連続ジュニアナショナルチームに選出され、国際大会での活躍が期待される。同じくOGの篠田未来(日立化成)も「ユニバーシアード(韓国)」で団体3位、日本リーグ(岩手大会)で敢闘賞受賞と、強戸のバドミントンが日本や世界に羽ばたいた1年であった。



藪塚支部 バドミントン

- 代表者 慶野 仁一
- 開講日 毎週土曜日
- 時 間 19:00~21:30
- 場 所 藪塚本町中体育館
- 対象者 小学生

毎週土曜日の夜、藪塚本町中学校体育館にて練習を行っている。約20人の部員が「明るく、楽しく、元気に」をモットーに練習に励み、バドミントンの技術だけでなく、スポーツマンとしての礼儀やチームとしての団結力を身に付けている。その成果として、関東小学生バドミントン選手権大会には3名の選手が出場を果たした。来年度は、一人でも多くの選手が関東大会に出場できるように、チーム一丸となって練習に励み、技術の向上を図っていきたい。



太田支部 バレーボール

- 代表者 野口 公雅
- 開講日 毎週水・金・土・日曜日
- 時 間 実施日ごとに設定
- 場 所 太田小体育館
- 対象者 小学生

バレーボール太田支部は現在、太田小・蕪川西小の元気な女の子が楽しく活動している。平日はパスやサーブの基礎練習をし、土・日は監督よりレベルアップの指導を受け、チームの力を高めようと努力している。先日、開かれた新人県予選では、3位に入賞し県大会出場を決めることができた。来年度も更なる飛躍を目指し、楽しく・仲良く・そして勝利を掛け声に頑張っていきたいと思う。



沢野支部 バレーボール

- 代表者 小嶋 孝夫
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 時 間 実施日ごとに設定
- 場 所 沢野中央小体育館
- 対象者 小学生

「絶対勝つぞ」を合言葉に皆で楽しく活動している。今年度は県大会に出場することは出来なかったが、来年度は県大会出場を目標に練習に励む。火・木曜日の練習は基本練習を中心に行い、土・日曜日はゲーム練習を行ったり練習試合を行ったりしている。



支 部 の 活 動 状 況 !

鳥之郷支部 バレーボール

- 代表者 阿部 明子
- 場 所 鳥之郷小・城西小・宝泉東小体育館
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

バレーボール鳥之郷支部は、平日は放課後の2時間程度、土日祝日は半日、基本練習を中心に、低学年でも楽しく元気に練習している。合同練習や練習試合、様々な大会に参加することでレベルアップを図り、バレーボール以外のイベントを楽しみながら、団結を強めることができた。子ども達はバレーボールを通して心身を鍛え、仲間と協力し合い、諦めずに最後までやり抜くことの大切さを学んでいる。



九合支部 バレーボール

- 代表者 齊藤 雅彦
- 場 所 旭小・東小体育館
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 対象者 小学1年生～5年生
- 時 間 実施日ごとに設定

バレーボール九合支部では、市内外の様々な小学校の子ども達が参加し、元気いっぱいに活動している。平日は基礎練習を中心に、土・日曜日は練習試合や実戦に向けた練習をしている。夏休みには宿泊合宿でチームの団結と他チームとの交流を図った。来年度は、県大会上位を目指し、指導者・部員・保護者が一丸となって活動に取り組んでいく。



宝泉支部 ジュニア陸上

- 代表者 金子 陽司
- 場 所 宝泉東小グラウンド
- 開講日 毎週月・水・金曜日
- 対象者 小学2年生～6年生
- 時 間 20:00～21:00

今年度は秋以降、小学2・3年生を中心に受講生が増加し、12月末には160名を超える人数となった。月・水・金曜日の週3回の練習も常に70名～80名が参加している。小学生の運動能力は様々だが、一年を通し練習回数を重ねた受講生の成長は著しいのがみられ、指導者16名も自然と力が入る。来年度に向けては、より多くの記録会等に積極的に参加させたい。



新田支部 ジュニア陸上

- 代表者 櫻井 勉
- 場 所 新田陸上競技場
- 開講日 毎週土曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

本年は、156名が受講。「走る楽しさ」をモットーとして、基礎的な運動を練習の主体にして瞬発力・持久力などを強化している。レクリエーション的なメニューや多様なサーキットトレーニングも取り入れている。記録会等へも積極的に参加する機会を与え、実戦に向けた練習も行った。BBQ大会、餅つき大会、6年生を送る会も行った。コーチや子ども達・保護者との親睦も深まったと思う。



太田支部 キッズテニス

- 代表者 小野 正江
- 場 所 勤労青少年ホーム体育館
- 開講日 第2・4土曜日
- 対象者 小学1・2年生
- 時 間 9:00～10:00

勤労青少年ホーム体育館で、月2回小学1・2年生を対象にゴムボールを使用し、基本となるストローク、ボレー、サーブの練習をしている。時には、親御さんにも参加してもらい、楽しみながら行っている。ジュニアテニス、テニスへと続けていけるよう、コーチ一同望んでいる。



尾島支部 ジュニアテニス

- 代表者 茂木 弘
- 場 所 尾島公園テニスコート、世良田テニスコート
- 開講日 毎週土・日曜日
- 対象者 小・中学生
- 時 間 (土曜日) 18:30～21:00 (日曜日) 9:00～11:00

ジュニアテニス尾島支部では、8月に行われる群馬県ジュニアクラブ対抗に照準を合わせ強化練習会、合宿並びに他クラブとの練習試合を行うなどしてレベルアップを図った。今年度の結果は、女子が予選リーグを突破し準優勝した。今年度20名の新入部員を迎え、来年度のクラブ対抗に向け、新人強化練習会を重ねる中で、一つでも上を目指せるよう個々のレベルアップを図っていきたい。



新田支部 ジュニアテニス

- 代表者 岩間 寿樹
- 場 所 新田テニスコート
- 開講日 毎週日曜日
- 対象者 小学2年生～6年生
- 時 間 7:30～9:00

練習は、学年や技能レベルにより4つのグループに分かれ行っている。グループ毎に担当のコーチがつき、それぞれレベルに合わせた指導を行っている。練習内容は準備運動から始まり、ストロークやサーブ、ボレーの基礎練習を主に行っている。また、年に一度、ルールを覚えることを目的とした大会を開催している。初めは出来なかったことが次第に出来るようになり、少しずつテニスの上達が見て感じることが出来るようになった。



太田支部 ジュニアソフトテニス

- 代表者 佐野間 好野
- 場 所 太田市サン・スポーツランド、運動公園市民体育館
- 開講日 毎週月・水・土曜日
- 対象者 小学1年生～5年生
- 時 間 18:30～21:00

ジュニアソフトテニス太田支部は、約50人の子ども達で切磋琢磨しながら日々練習に励んでいる。基本練習を中心にフォームや体幹を意識させ、中学以降も活躍できる選手を育てている。毎回のシャトルランは自ら目標回数を決めさせ、達成するまで走るようにしている。大会の合間を見てチームの親睦を深めるため保護者の協力のもと旅行に出かける。勝つことも大事だが、社会に通用する人間を育てたいと考えている。



休泊支部 ラグビー

- 代表者 大平 功
- 場 所 パナソニックワイルドナイツラグビー場
- 開講日 毎週日曜日
- 対象者 幼児(4歳以上)～中学生
- 時 間 10:00～12:00

2015ラグビーW杯日本代表の歴史的な活躍により、新聞・テレビにラグビーの報道が溢れ、マイナースポーツがメジャースポーツに成長した。W杯後、見学や体験希望者が毎回あり、20名が入部した。その中でも、特に低学年と幼児が増え、将来に向け嬉しい状況である。本年も重事故がなく、子ども達に良い運動環境を継続的に提供できた普及活動の成果があった。競技成果としては、松森が群馬県中学生選抜チームに選出され、花園の全国大会に出場し、4トライの活躍をした。これからもスポーツの楽しさを、ラグビーを通じて広報してゆく。



太田支部 キッズサッカー

- 代表者 鹿山 真雄
- 場 所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 開講日 月・土曜日(2回/月)
- 対象者 小学生
- 時 間 17:15～18:30

年間行事に体力づくりのための金山登山、心と体成長のためのサマーキャンプ、水族館見学、沖縄合宿など、サッカーだけではなく、課外指導も徹底している。親元から離れた経験も多く取り入れる事で、サッカーを学ぶ姿勢にも成長が見られるようになる。今年度は外部との練習試合を多く実施し、通常の練習の成果も、そこで確認するようにした。今後も引き続き子ども達の心と体の成長の為に徹底した指導を行っていきたいと思う。



関東学園支部 柔道

- 代表者 天崎 亮太
- 場 所 関東学園大柔道場
- 開講日 水曜日(3回/月)
- 対象者 幼児(4歳以上)～中学3年生
- 時 間 19:00～20:30

本支部は少人数の活動であったが、小学2年生から中学2年生と幅広い年代が協力し合い取り組むことができた。今年度も関東学園大学柔道部の協力のもと、柔道の基本動作や礼儀作法はもちろん、ジュニア期に重要な基礎体力をつけるトレーニングを重点的に行った。また、トレーニングの中にボール遊びや鬼ごっこ等を取り入れたことで、初心者も楽しく取り組むことができた。



宝泉支部 フェンシング

- 代表者 浅井 哲男
- 場 所 宝泉中武道館
- 開講日 毎週土曜日
- 対象者 小学3年生～中学3年生
- 時 間 19:00～21:00

本校教室を1年以上経験した15名の部員を擁し、毎週土日に2時間の練習をしている。練習内容は、個人レッスンと試合練習を主とした実践的な訓練と本校で実施していないエペ種目とサーブル種目の指導もしている。大会には本校から出場しており、7月に開催された全国大会で久保田亜央と2020ターゲットエイジ育成強化選手の木村友哉の2名が個人戦で上位入賞を果たし、団体戦も8位に入賞した。さらに木村は、JOCカップでも4位に入賞している。



第5回おたスポーツアカデミー Championship

ジュニアスポーツの普及と技術向上を目的に、パナホーム様より特別協賛をいただき、チャンピオンシップを開催しました。

Jサッカー(11月14・15日、渡良瀬スポーツ広場サッカー場)

悪天候により大会中止となりました。



柔道(9月6日、太田市武道館)



最優秀選手賞
大場菜
(一財)昭徳館



優勝 (一財)昭徳館



- | | |
|-----|-----------------|
| 優 勝 | (一財)昭徳館(栃木) |
| 準優勝 | つくばユナイテッド柔道(茨城) |
| 第3位 | 佐藤道場 |

※先鋒(小学女子3年以上)・次鋒(小3)・五将(小4)・中堅(小5)・三将(小6)・副将(中学女子)・大将(同男子)の団体戦で行った。

PanaHome OTA Sports Academy Championship

ソフトボール(11月14・15日、渡良瀬スポーツ広場ソフトボール場)

悪天候により大会中止となりました。



Jソフトボール(11月14・15日、渡良瀬スポーツ広場ソフトボール場)



最優秀選手賞
雨宮亜由(山梨)

優勝	山梨ソフトボールクラブ(山梨)
準優勝	おたスポーツアカデミー
第3位	岐阜NEXUSジュニア(岐阜)



優勝 山梨ソフトボールクラブ

バレーボール(11月14日、運動公園市民体育館)



最優秀選手賞
石田佳代(下館西)

優勝	筑西市立下館西中(茨城)
準優勝	長岡市立寺泊中(新潟)
第3位	蓮田市立蓮田中(埼玉)



優勝 筑西市立下館西中

J バレーボール (11月14日、運動公園市民体育館)



優勝	高崎VBC
準優勝	高崎ドリームス
第3位	羽黒バレーボールスポーツ少年団 (茨城)



バドミントン (11月14・15日、市立太田高体育館)



優勝	福島県選抜 (福島)
準優勝	茨城県選抜A (茨城)
第3位	新潟県選抜A (新潟)



軟式野球 (11月14・15日、運動公園野球場・サブグラウンド・市立木崎中)



優勝	前橋サウススターズ
準優勝	茨城中央選抜 (茨城)
第3位	柏崎市立第三中 (新潟)
〃	おおたスポーツアカデミー



PanaHome OTA Sports Academy Championship

ソフトテニス(11月14・15日、太田市サン・スポーツランド)



- 男子**
- 優勝 宇都宮市立田原中(栃木)
 - 準優勝 おおたスポーツアカデミー A
 - 第3位 富士市立富士川第二中(静岡)



- 女子**
- 優勝 川口市立芝東中(埼玉)
 - 準優勝 土浦市立都和中(茨城)
 - 第3位 高崎市立八幡中



サッカー(11月14・15日、運動公園陸上競技場・サッカー場)



- 優勝 大宮アルディージャジュニアユース(埼玉)
- 準優勝 前橋ジュニアユース
- 第3位 ヘガルト仙台ジュニアユース(宮城)



PanaHome 第5回おたスポーツアカデミー Championship

卓球(11月15日、運動公園市民体育館)



中学生男子優勝 あがつまクラブ

優勝	あがつまクラブ
準優勝	マエタク倶楽部
第3位	おたスポーツアカデミーA



上手新聞社
中学生男子最優秀選手賞
川村陽輝(あがつま)



上手新聞社
中学生女子最優秀選手賞
三田花音(G-stars)

優勝	G-stars
準優勝	松山TTS(埼玉)
第3位	さいたま市立日進中(埼玉)



中学生女子優勝 G-stars



小学生男子優勝 松山TTS・A

優勝	松山TTS・A(埼玉)
準優勝	沼田中央ジュニア卓球クラブ
第3位	中野クラブ



上手新聞社
小学生男子最優秀選手賞
管琉乃介(松山)



上手新聞社
小学生女子最優秀選手賞
牛丸美希(タートルズ)

優勝	タートルズ(埼玉)
準優勝	T.T.GハセガワJr.A
第3位	T.T.GハセガワJr.B



小学生女子優勝 タートルズ

PanaHome OTA Sports Academy Championship

ゴルフ (11月23日、上武ゴルフ場)



個人優勝 小屋将一郎(おおたスポーツアカデミーA)

優勝	小屋将一郎(おおたスポーツアカデミーA)
準優勝	清水蔵之介(NYSGジュニア)
第3位	坂田 一真(パピポJr.)



最優秀選手賞
小屋将一郎(おおた)

優勝	おおたスポーツアカデミーA
準優勝	フェイバリットGI (千葉)
第3位	パピポJr. (千葉)

団体



団体優勝 おおたスポーツアカデミーA

個人

駅伝 (12月13日、運動公園陸上競技場)



男子優勝 東ランランA

優勝	東ランランA
準優勝	おおたスポーツアカデミーA
第3位	どりかむ太田A

男子



男子最優秀選手賞
笹井紘汰(東ランラン)



女子最優秀選手賞
山下真奈(おおた)

優勝	おおたスポーツアカデミーB
※女子の参加チームが少ないため、優勝チームのみの表彰となった。	

女子



女子優勝 おおたスポーツアカデミーB

資料編

広報関係 記事掲載

- ◆ 関東ゴルフ連盟特別育成選手 本県から52人
 澁澤莉絵留・小屋将一郎
- ◆ スポーツの扉 開く 6種目の体験教室
- ◆ 石井逆転V レスリング千代田町近接少年少女大会
- ◆ 磨いた技に熱い声援 小中学生柔道大会
- ◆ 14歳 世界へ 木村(フェンシング)
- ◆ おおたスポーツアカデミーV ベシア杯サッカー
- ◆ 菊地(前工)V 県高校空手道
- ◆ スポーツアカデミー軟式野球部 東日本へ意気込み
- ◆ サッカー、ソフト、パレー 小中学生107チーム熱戦
- ◆ 1対1の戦い 魅力 おおたスポーツアカデミーフェンシング部

スポーツの扉 開く

太田 児童、6種目の体験教室



フェンシング、体操、卓球...

おたスポーツアカデミーは、日本...

市新田総合体育館でスポーツ体験教室を開き、小学生らも半年ぶりにレクリエーションやフェンシングなど6種目の運動の汗を流した。

上毛新聞

磨いた技に熱い声援

太田で小中学生柔道大会 県内外の17チーム戦う



「第5回おたスポーツ内外の17チームが熱戦した。昭和館 榎木塾が1トップアカデミーCを破り、優勝した。...

上毛新聞

関東ゴルフ連盟特別育成選手 本県から2人

日本を代表するゴルファーの育成を狙いとした小中学生対象の関東ゴルフ連盟(KGA)特別育成選手に、おたスポーツアカデミーの渋沢莉絵留(太田宝泉中3年)が3年連続、小屋将一郎(前橋二之宮小6年)が初めて選ばれた。小中学生の会員約4000

人から特別育成選手に選出されたのは49人。渋沢と小屋は来年1月まで、同連盟が行う合宿や研修に参加しながら、プロゴルファーに必要な技術や知識、マナーの習得に努める。



3年連続の選出 「世界で活躍を」 3年連続で選ばれた渋沢は、ショットの距離感と正確性が強み。練習に熱心で、長い手を上手に動かして、ボールは400ヤードまで飛ばす。アイアンも正確に飛ばす。



「松山英樹プロのように活躍したい」と話す小屋。競技3年で成長 「松山プロ目標」 小屋は本格的にゴルフを始めたのは3年前で、特別育成選手に選ばれた。...

夢へナイスショット

渋沢 莉絵留

太田宝泉中3年

合田場ヤニウエン台のゴルフ練習場。31歳のプロゴルファーもまだ練習に熱心だ。...

小屋 将一郎

前橋二之宮小6年

小学生のゴルフの夢が、出陣した。...

上毛新聞スポーツ

レスリング千代田町近接少年少女大会



中学生女子53%級決勝 相手を押し込め込む石井

石井 逆転V

53%級 中学生女子

レスリングの第2回千代田町近接少年少女大会。...

上毛新聞スポーツ

上毛新聞

木村 14歳 世界へ

おわたスポーツアカデミー
31日のフェンシング国際大会

フェンシングは人の剣の闘い。木村は、この闘いに、細心の注意を払って臨んだ。試合は、木村がリードしたが、相手の攻撃が、木村のガードを破り、木村はリードを失った。木村は、この試合で、初の海外遠征に向け、練習を重ねてきた。木村は、この試合で、初の海外遠征に向け、練習を重ねてきた。



多彩な攻撃 磨き

木村は、この試合で、初の海外遠征に向け、練習を重ねてきた。木村は、この試合で、初の海外遠征に向け、練習を重ねてきた。

プロフェ
きむら、とや、2001年8月生まれ、太田市。身長175センチ、体重55キログラム。

初の海外遠征に向け、練習を重ねてきた。

おわたスポーツアカデミー 4度目



おわたスポーツアカデミーの選手たちが、サッカー大会で活躍している様子。

速攻裏り4得点 大舞台で成果

おわたスポーツアカデミーの選手たちが、サッカー大会で活躍している様子。速攻裏り4得点、大舞台で成果を挙げた。

菊地 前V



菊地は、この試合で、初の海外遠征に向け、練習を重ねてきた。菊地は、この試合で、初の海外遠征に向け、練習を重ねてきた。

種別	対戦相手	結果
男子	山形県立第一高校	勝利
女子	山形県立第一高校	勝利
男子	山形県立第二高校	勝利
女子	山形県立第二高校	勝利
男子	山形県立第三高校	勝利
女子	山形県立第三高校	勝利
男子	山形県立第四高校	勝利
女子	山形県立第四高校	勝利
男子	山形県立第五高校	勝利
女子	山形県立第五高校	勝利
男子	山形県立第六高校	勝利
女子	山形県立第六高校	勝利
男子	山形県立第七高校	勝利
女子	山形県立第七高校	勝利
男子	山形県立第八高校	勝利
女子	山形県立第八高校	勝利
男子	山形県立第九高校	勝利
女子	山形県立第九高校	勝利
男子	山形県立第十高校	勝利
女子	山形県立第十高校	勝利

東日本へ意気込み

清水市長を訪問した選抜チームの選手たち。東日本への意気込みを語り、練習を重ねてきた。



清水市長を訪問した選抜チームの選手



熱戦が繰り広げられたバレーボールの試合

サッカー、ソフト、バレー... 小中学生107チーム熱戦

おわたスポーツアカデミーの選手たちが、サッカー、ソフト、バレーなどの大会で活躍している様子。小中学生107チームが熱戦を繰り広げた。

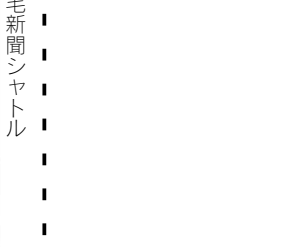
おわたスポーツアカデミーフェンシング部 (太田市)



1対1の戦い 魅力

フェンシングの魅力は、1対1の戦い。選手たちは、練習を重ねてきた。目標は五輪、志高く練習を重ねてきた。

上毛新聞シャトル



上毛新聞シャトルの活動内容。選手たちは、練習を重ねてきた。目標は五輪、志高く練習を重ねてきた。

資料編 / 活躍する卒業生たち

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
大関 蘭	21	女	・14 ジュニアクイーンズカップ・第3位 ・15 全国社会人オープン大会・第2位、全日本社会人選手権大会・第3位	・ 県立西邑楽高校 (出身) ・ 法政大学3年	レスリング
玉岡 拓海	19	男	・14 全国及び関東高校選抜大会(個人戦・団体戦)第2位 インターハイ・第3位、国民体育大会・第5位 ・15 西日本学生選手権大会・優勝、西日本学生秋季新人戦・優勝 天皇杯全日本選手権大会出場	・ 県立館林高校 (出身) ・ 福岡大学1年	レスリング
鈴木 芽衣	18	女	・14, 15 インターハイ出場	・ 太田市立太田高校3年	レスリング
斉藤 浩司	18	男	・14 全国高校選抜大会(個人)出場 ・14, 15 全国高校生グレコローマン選手権大会出場 ・15 関東選抜大会(個人)第3位・(団体)第5位 全国高校選抜大会(団体・個人)出場、インターハイ出場	・ 太田市立太田高校3年	レスリング
櫛田 充邦	18	男	・15 関東高校選抜大会(団体)第5位、全国高校選抜大会(団体)出場 全国高校生グレコローマン選手権大会出場	・ 太田市立太田高校3年	レスリング
小松崎脩司	17	男	・14, 15 JOC出場 ・15, 16 関東高校選抜大会(団体)第5位、全国高校選抜大会(団体)出場 ・15 全国高校生グレコローマン選手権大会出場、国民体育大会出場	・ 太田市立太田高校2年	レスリング
川島 功也	17	男	・15, 16 関東高校選抜大会(団体)第5位、全国高校選抜大会(団体)出場 ・15 JOC出場	・ 太田市立太田高校2年	レスリング
杉田 周平	17	男	・14, 15 国民体育大会・第5位	・ 足利工業大学附属高校2年	レスリング
宮原 初花	16	女	・15 県高校総合体育大会・優勝、県高校女子選手権大会・優勝 県クラス別選手権大会・優勝、県高校新人大会・優勝	・ 太田市立太田高校1年	レスリング
深井美乃里	21	女	・14, 15 全日本大学女子選手権大会出場、全日本総合女子選手権大会出場 ・15 関東学生女子春・秋季リーグ戦・優勝、全日本大学女子関東地区予選会・優勝 東日本大学女子選手権大会・準優勝、関東大学女子選手権大会・第3位	・ 太田市立商業高校 (現 市立太田高校出身) ・ 山梨学院大学3年	ソフトボール
坂元 聖佳	21	女	・14, 15 全日本大学女子選手権大会出場 ・15 全日本総合女子選手権大会出場	・ 県立伊勢崎清明高校 (出身) ・ 関東学園大学3年	ソフトボール
木暮 美緒	20	女	・14, 15 全日本大学女子選手権大会出場、全日本総合女子選手権大会出場 ・15 関東学生女子春・秋季リーグ戦・優勝、全日本大学女子関東地区予選会・優勝 東日本大学女子選手権大会・準優勝、関東大学女子選手権大会・第3位	・ とわの森三愛高校 (出身) ・ 山梨学院大学2年	ソフトボール
萩原 菜由	19	女	・14 全国高校女子選抜大会出場、群馬県高校春季大会・優勝 ・15 全日本大学女子選手権大会出場、全日本総合女子選手権大会出場	・ 太田市立商業高校 (現 市立太田高校出身) ・ 関東学園大学1年	ソフトボール
内藤 加菜	19	女	・14 全国高校女子選抜大会出場、群馬県高校春季大会・優勝 ・15 関東学生女子春・秋季リーグ戦・優勝、全日本大学女子関東地区予選会・優勝 東日本大学女子選手権大会・準優勝、関東大学女子選手権大会・第3位	・ 太田市立商業高校 (現 市立太田高校出身) ・ 山梨学院大学1年	ソフトボール
荒井 美帆	18	女	・14 全国高校女子選抜大会出場、群馬県高校春季及び夏季大会・優勝 ・15 関東高校女子大会出場	・ 太田市立太田高校3年	ソフトボール
木暮 奈緒	18	女	・14 全国高校女子選抜大会・優勝、インターハイ出場 ・15 全国高校女子選抜大会・ベスト8、インターハイ出場(北海道予選・優勝)	・ とわの森三愛高校3年	ソフトボール
穴久保沙菜	18	女	・14 東日本高校女子大会・準優勝 ・15 県高校春季大会・優勝、インターハイ出場(県予選・優勝)	・ 高崎健康福祉大学高崎高校3年	ソフトボール
小林美沙紀 岩崎 彩未 神谷和可子	17	女	・15 関東高校女子大会出場、県高校新人大会・優勝 ・16 全国高校女子選抜大会出場	・ 太田市立太田高校2年	ソフトボール
千賀 亮佳	16	女	・16 全国高校女子選抜大会出場(・15 全国高校女子選抜大会栃木県予選・優勝)	・ 白鷲大学足利高校1年	ソフトボール
大竹 莉緒 藤生 汐理 稲葉 和奏	16	女	・15 関東高校女子大会出場、県高校新人大会・優勝 ・16 全国高校女子選抜大会出場	・ 太田市立太田高校1年	ソフトボール
山本エンジェル	16	女	・15 県高校春季大会・優勝、インターハイ出場(県予選・優勝)	・ 高崎健康福祉大学高崎高校1年	ソフトボール
鈴木 武蔵	21	男	・14 U-21日本代表、U-21アジア大会・ベスト8(3試合4得点の活躍) ・15 U-22日本代表、AFC U-23選手権2016予選(リオ五輪・アジア1次予選) J1、3試合出場(得点1)、J2、5試合出場(得点2) U-23アジア選手権(リオ五輪アジア1次予選)3試合1得点 U-23アジア選手権(リオ五輪アジア最終予選)4試合1得点アシスト1 リオ五輪本戦出場決定	・ 桐生第一高校 (出身) ・ J1アルビレックス新潟 (8月期限付きで水戸ホーリー ホック移籍、12月アルビレッ クス新潟復帰)	選抜ジュニア サッカー 選抜サッカー (FCおた)

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
榎本 滉大	21	男	・15 全日本大学選手権大会出場、ベガルタ仙台強化指定選手	・共愛学園(出身) ・仙台大学3年	選抜サッカー (FCおおた)
松島 奨真	20	男	・14, 15 全日本大学選手権大会出場 ・15 天皇杯全日本選手権大会出場	・桐生第一高校(出身) ・順天堂大学2年	選抜ジュニア サッカー
加藤 岬	17	男	・15 全国高校選手権大会出場	・正智深谷高校2年	選抜サッカー (FCおおた)
田中 嵩晃	20	男	・15 講道館杯全日本体重別選手権大会・第3位、全日本学生体重別選手権大会(60kg級)第3位、全日本ジュニア体重別選手権大会(60kg級)第3位	・白鷲大学足利高校(出身) ・筑波大学2年	選抜柔道
岡田 彩加	19	女	・14 インターハイ(女子個人78kg超級)準優勝 ・15 県ジュニア体重別選手権大会・優勝	・横須賀学院高校(出身) ・関東学園大学1年	選抜柔道
木村 爽	19	男	・15 関東選手権大会(個人組手)第3位	・慶應義塾志木高校(出身) ・慶應義塾大学1年	選抜空手道
鈴木 捷太	18	男	・14 関東高校選抜大会北関東ブロック(個人形)優勝、全国高校選抜大会出場 インターハイ(個人形)第5位、関東高校選抜大会(個人形)第2位 ・15 全国高校選抜大会(個人形)第5位、関東高校選手権大会(個人形)第3位 インターハイ(個人形)出場	・県立太田高校3年	選抜空手道
菊地凌之輔	16	男	・15 関東高校選抜大会北関東ブロック(個人形)優勝 ・16 全国高校選抜大会(個人形・団体形)第3位	・県立前橋工業高校1年	選抜空手道
周藤 里緒	16	女	・15 関東高校選抜大会北関東ブロック(個人形)優勝・(団体組手)第3位 関東高校選抜大会南北統戦(団体形)優勝 ・16 全国高校選抜大会(個人形)準優勝	・高崎商科大学附属高校1年	選抜空手道
澁澤 克海	18	男	・14 国体関東ブロック予選(群馬県代表)出場 関東高校選手権夏季大会(個人・団体)及び冬季大会全国予選(団体)出場 和歌山国体関東ブロック大会出場 ・15	・正智深谷高校3年	ゴルフ
諸田 実咲	17	女	・14 ユースオリンピック日本代表(中国・南京)女子棒高跳B決勝・第3位 国民体育大会(共通女子棒高跳び)優勝、日本ユース選手権大会(女子棒高跳び)準優勝、日本ジュニア室内陸上(女子ジュニア棒高跳び)優勝	・県立太田女子高校2年	陸上
篠田 未来	23	女	・14 世界学生選手権大会(女子ダブルス)準優勝・(混合ダブルス)ベスト16 ・15 全日本実業団選手権大会出場、ユニバーシアード競技大会(団体)ベスト8 全日本社会人選手権大会出場、全日本総合選手権大会出場、国民体育大会出場	・福島県立富岡高校(出身) ・専修大学4年	バドミントン
東林 彩未	16	女	・15 インターハイ出場、全日本ジュニア大会(女子ダブルス)出場	・県立伊勢崎清明高校1年	バドミントン
渡邊 真依	16	女	・15 インターハイ出場	・県立伊勢崎清明高校1年	バドミントン
小林 未来	22	女	・14 全日本選手権大会(個人)出場・(団体)第4位 ・15 全日本選手権大会(団体)準優勝、全日本学生選手権(個人)出場、(団体)第5位	・高崎商科大学附属高校(出身) ・法政大学4年	フェンシング
小林 亜美	20	女	・14 全日本選手権大会(団体)出場 ・15 全日本選手権大会(団体)ベスト16、全日本学生選手権(個人)出場、(団体)第5位 JOCジュニアオリンピックカップ第13位	・高崎商科大学附属高校(出身) ・朝日大学2年	フェンシング
小島 脩平	28	男	・14 (一軍)10試合出場(1打数、0安打、2得点、2盗塁) ・15 (一軍)41試合出場(47打数、8安打、6打点、8得点、3盗塁、打率.170)	・桐生第一高校(出身) ・東洋大学(出身) ・住友金属鹿島硬式野球部(出身) ・オリックス・バファローズ	硬式野球
ルシアノ・フェルナンド	23	男	・14 春季関東甲新学生野球(1部リーグ)準優勝 打点王(16打点)・本塁打王(6本)・ベストナイン獲得 プロ野球東北楽天ゴールデンイーグルス入団 ・15 (一軍)39試合(78打数、15安打、7打点、3得点、打率.192)	・桐生第一高校(出身) ・白鷲大学(出身) ・東北楽天ゴールデンイーグルス	選抜軟式野球
佐野 麗美 (旧姓 中里)	27	女	・15 さいたま国際マラソン・第9位	・太田市立商業高校 (現 市立太田高校出身) ・ダイハツ・ニトリ	陸上

平成28年3月31日現在

総合型地域スポーツクラブ おおたスポーツアカデミー報告書2015

発行日/平成28年5月5日

発行・編集/おおたスポーツアカデミー

群馬県太田市飯塚町1059(太田市運動公園内)

TEL.0276-45-8117 FAX.0276-48-5033

制作/有限会社ソフトハウス

